| で子管は「記し」といいとでいる。| でいい | でいい | でいい | でいいとでいる。| 快速エアポート僕を乗せ汽笛を鳴らして駆け抜ける|| いいそく | できまり | できまり

僕はもう独りぼっちさよなら youthful days 車窓流れる街を背にカンバの 林 を抜ければ旅行者を注 しゃそうない しゃ はやし ぬしか 恋人見げている かいっしょうしょ しゅ こうじょき

希望に膨らむ夢と一分の不安抱えて僕は独りこの列車に揺られていたよ僕は独りこの列車に揺られていたよ思い浮かぶ四年前の春のことその時も思い浮かぶ四年前の春のことその時も思い浮かぶ四年前の春のことその時も思い浮かぶ四年前の春のことその時も思い浮かぶ四年前の春のことその時も思い浮かぶ四年前の春のことを

雪の残る窓の外を眺めてたの残る窓の外を眺めてた。

白い恋人をじゃがぽっくるに変える)

かれ きょう しい けっぱい まし思い掛けず頬を伝う一筋のその 涙ょう ひとすじ

、※繰り返し 白い恋人をジンギスカンキャラメルに変える)